

ラジオアイソトープ製造棟の許可使用に係る変更許可申請について

本申請の変更の概要

- ①放射性医薬品 ^{99m}Tc の原料となる ^{99}Mo 製造の技術開発及び研究に係る使用数量及び貯蔵能力の変更
- ②研修実験に使用するRIの使用数量の変更及び貯蔵の場所の変更

ラジオアイソトープ製造棟の概要

【使用の目的】

○非密封RI

放射性同位元素の製造、技術開発及び研究、放射線による利用技術の研究開発、研修実験

○密封RI

密封線源の製造、校正及び性能試験、研究開発、計測実習

【放射性同位元素の使用施設】

- ・ RIの種類 約80核種
- ・ セル 23基
- ・ ケーブ 3基
- ・ フード 27台



①Mo-99製造技術開発に係るRI使用変更の概要

(310号室01～04セル)

ペレット溶解試験、^{99m}Tc分離精製試験のため、⁹⁹Mo及び^{99m}Tcの使用数量及び貯蔵能力を増やす。

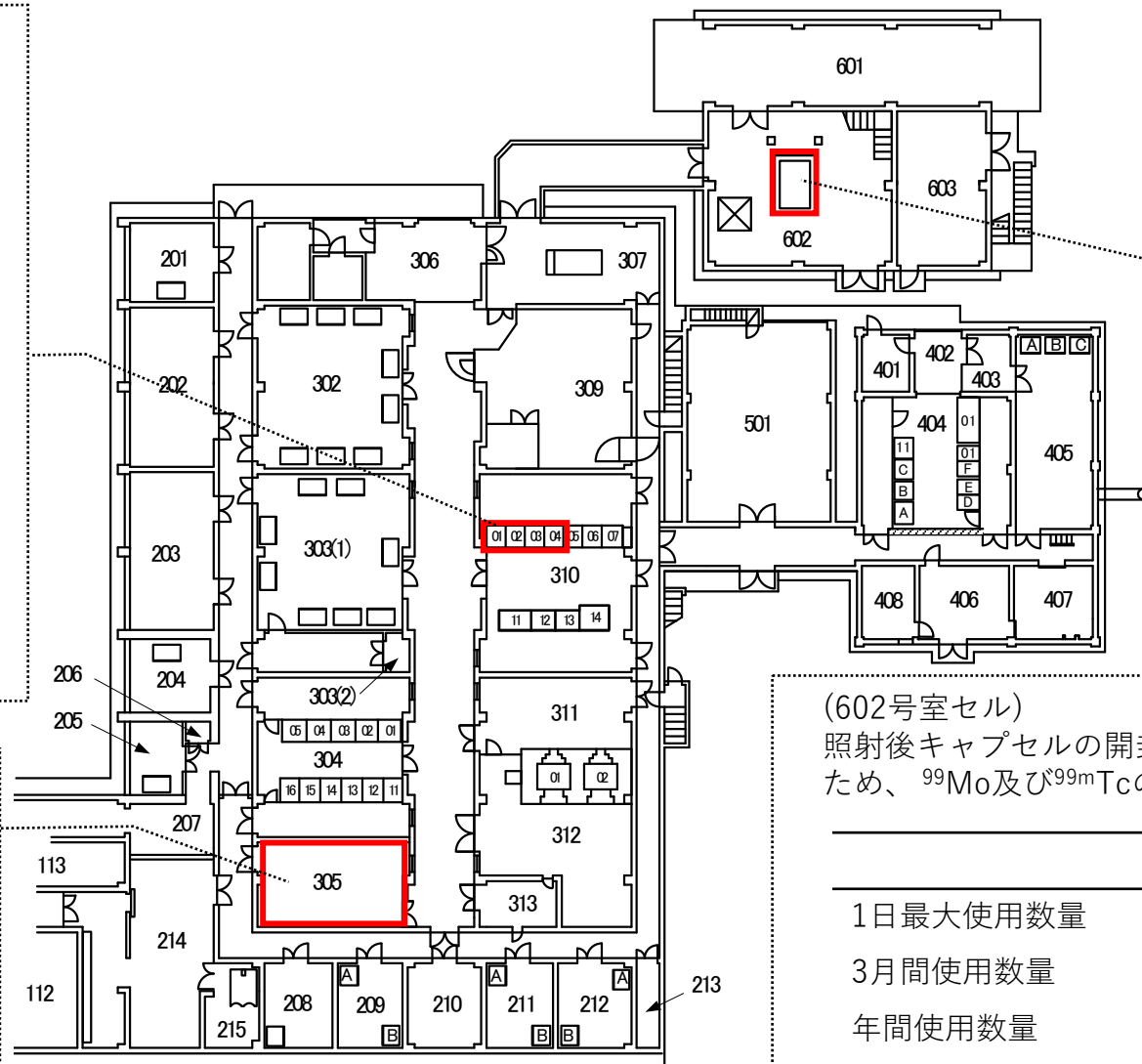
	変更前	変更後
1日最大使用数量	1 GBq	1 TBq
3月間使用数量	10 GBq	10 TBq
年間使用数量	40 GBq	40 TBq
02,03,04セル貯蔵箱貯蔵能力	100 GBq	10 TBq

なお、人が常時立入る場所の実効線量の最適化のため、隣接する05,06セルから¹⁶⁰Tb,¹⁶¹Tbの使用を削除する。

(305号室)

分取した試料を測定するため、⁹⁹Mo及び^{99m}Tcの使用数量を増やす。

	変更前	変更後
1日最大使用数量	400 kBq	10 MBq
3月間使用数量	1 MBq	100 MBq
年間使用数量	4 MBq	400 MBq



(602号室セル)

照射後キャプセルの開封及び照射済試料の取出しをするため、⁹⁹Mo及び^{99m}Tcの使用数量及び貯蔵能力を増やす。

	変更前	変更後
1日最大使用数量	50 GBq	10 TBq
3月間使用数量	200 GBq	100 TBq
年間使用数量	1 TBq	400 TBq
セル貯蔵箱貯蔵能力	100 GBq	10 TBq

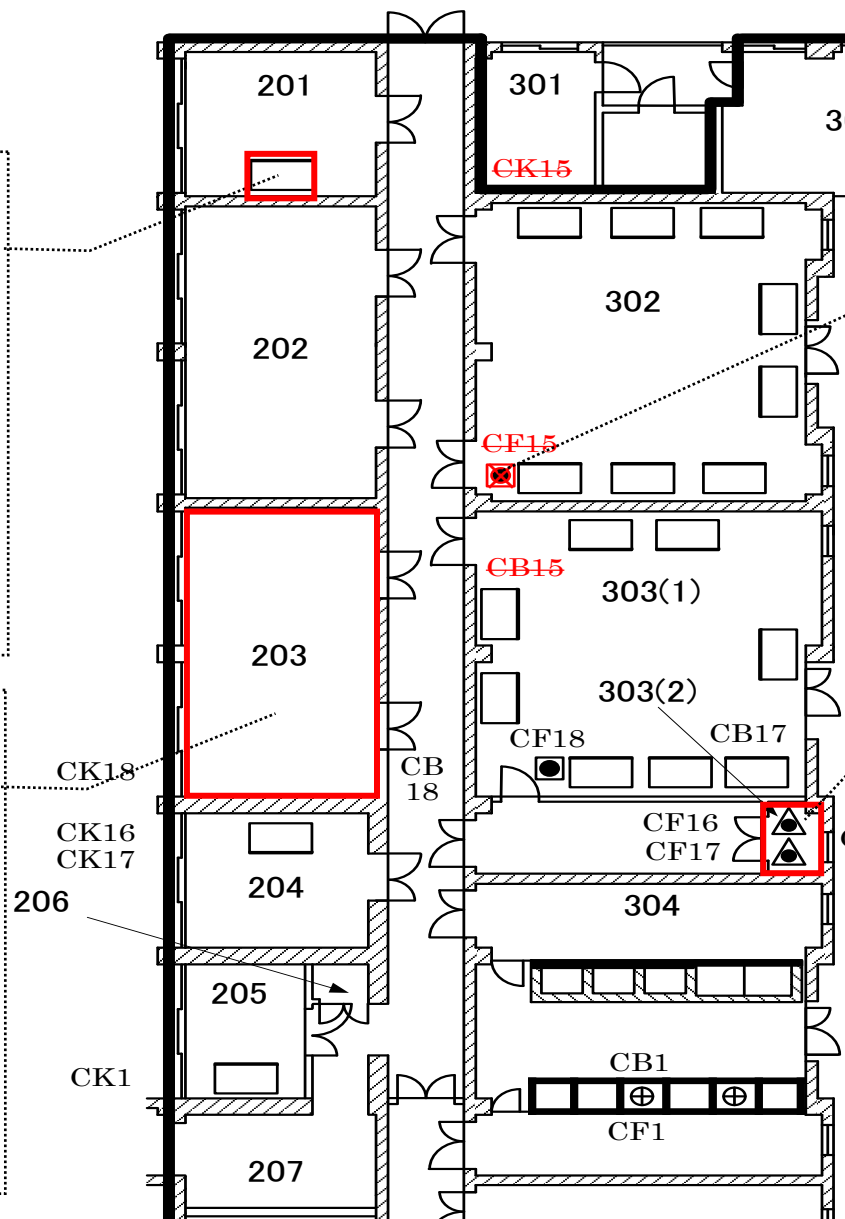
②研修実験に係るRIの使用変更の概要

(201号室フード)
 研修実験に使用する ^{32}P の半減期が短いため、
 使用数量を増やす。

	変更前	変更後
1日最大使用数量	37 MBq	74 MBq
3月間使用数量	120 MBq	150 MBq
年間使用数量	370 MBq	450 MBq

(203号室)
 ^{108}Ag の3月間の使用数量を増やす。
 (記載の適正化)

	変更前	変更後
1日最大使用数量	30 kBq	変更なし
3月間使用数量	60 kBq	600 kBq
年間使用数量	1.2 MBq	変更なし



(302号室貯蔵箱)

部屋の扉付近にあり、人の出入りの妨げになるため、廃止する。

(303(2)号室貯蔵室)

- ・研修実験に使用する密封されていない放射性同位元素の貯蔵は、303(2)号室貯蔵室に集約する。
- ・303(2)号室貯蔵容器1及び2の内容物に液体を追加する。